

園名案一覧 (50音順)

参考資料

NO	園名	よみがな	思い	大人/ 子ども
1	あおぞら	あおぞら	青空の下で元気に明るく育てほしいという思いから。	大
2	あおぞら	あおぞら	あおぞらの下で、お友だちがたくさんあそべるように。	子
3	(青葉) あおば	あおば	大空の下、青く、大きく、伸びていく情景が子どもたちが未来に向かい、伸びていく姿と重なり、さらにふたばこども園から草津市としてつながり、新たな息吹となるように。	大
4	あおばな	あおばな	市の花である「あおばな」の良さを広く知っていただきたいからです。	大
5	あおばな	あおばな	草津市の花に指定されており、青空のようなきれいな心に成長して、元気に過ごしてほしいという思いから。近隣では「あおばな」が入る施設名がまだなかったと思います。	大
6	あおばな	あおばな	草津市の花が「あおばな」だから。(もう一ヶ園が「ふたば」と植物に関連しているので、良いのではと考えます。)	大
7	あさがお	あさがお	あさがおは彩りが綺麗で、子ども達みんなも色々な考えを持って素敵で、そんなおもいをみんなで大切に育てていけたらという願いからです。	子
8	あすなろ	あすなろ	希望をもって伸びようとする心をささえられるこども園であって欲しいので、命名しました。	大
9	いちご	いちご	好きだから。おいしいから。	子
10	いるか	いるか	いるかが大好きだから。	子
11	うさぎ	うさぎ	うさぎはさみしがりやでストレスに弱い動物です。そんな子どもであっても毎日楽しく通えるようなみんな平等に生活できるこどもえんにしてほしいです。	子
12	おひさま	おひさま	太陽(おひさま)のように、ニコニコと輝きながらパワーあふれるこども園生活をおくってもらいたいという願いをこめてつけました。	大
13	おひさま	おひさま	こども園に通う子どもたち、先生、保護者、子育て支援に集う人みんなが、心が温かくなり、おひさまのような笑顔になる場所になってほしい。おひさま=自然のもとで、四季を感じながら、元気いっぱいひのびのびと育てほしい。	大
14	おひさま	おひさま	元気にひのびのびと子ども達に園で過ごしてほしい、おひさまのようなあたたかい心を持った人に育てほしいと思いました。	大
15	おひさま	おひさま	子ども達が元気いっばいに、太陽(おひさま)の下で遊んでいる姿を思って命名しました。	大
16	おひさま	おひさま	おひさまみたいにげんきいっばいのようちえんにしました	子
17	おひさま	おひさま	とっても楽しい時は、おひさまのような笑顔になるから。	子
18	かがやき	かがやき	子どもたちがひのびのびとした生活を送れる環境を目指し、個性を「かがやかせたい。」未来に向かって、思いやる心、積極性など「かがやく」人間性をめざす。	大
19	かがやき	かがやき	子どもたちの瞳が輝き、子どもたちの心が輝き、ひとりひとりの輝きを大切に前に進めるこども園でありたいし、子どもたちの未来が輝くよう、願いをこめて。	大
20	カモミール	かもみーる	カモミールの花言葉は苦難の中の努力だから。	大
21	きづき	きづき	気付く(気が付く)と、築くの両方の意味を込めて。沢山の事や思いに気が付き、友達、先生、親との信頼を築き上げて成長してほしいと願うから。	大
22	きらきら	きらきら	みんなに輝いてほしいと思ったから。	大
23	きらめき	きらめき	きらきらと輝く未来がある子どもたちへの希望や願いをかなえてほしいと思い、名づけました。	大
24	きらめき	きらめき	子どもたちの瞳が輝き、可能性いっばいの子どもたちが自分の思いを体で表現し、ひとりひとりのきらめきが集い、大きな輝きとなるこども園であってほしいとの思い。	大
25	クローバー	くろーばー	四つ葉のクローバーというもあり、クローバーが幸せの象徴というイメージがあります。園に通う子供たちはもちろん、草津市のみなさんが幸せになれるような素敵なこどもえんになってほしいと思いました。	大
26	げんき	げんき	げんきになってほしいから	子

27	元気	げんき	みんな元気に来てほしいから。	子
28	さくら	さくら	中央幼稚園のシンボルマークがさくらの為。	大
29	さくら	さくら	桜の咲く春のように、子ども達にとってたくさん素敵な出会いとキラキラした希望が あふれることも園になりますように	大
30	サンサン	さんさん	両方が三丁目なので、三・三でサンサンとつけました。三丁目のサンではありますが、サンサン輝く太陽にもかけ、太陽のようにサンサン輝き、笑顔も太陽のようにサンサン降り注ぎ、にこにこいっぱいこのども園になるようにとの願いを込めました。	大
31	すくすく	すくすく	こども園での生活を通して、息子に一番望んでいることであるから	大
32	スズラン	すずらん	花コトバ：「純粹」「純潔」「謙遜」「再び幸せが訪れる」	大
33	すみれ	すみれ	礼儀をわきまえた気品のある子	大
34	たいよう	たいよう	太陽のようにみんな明るい雰囲気でごせるように	大
35	太陽	たいよう	太陽のようにあかるく元気にすごせるように。	大
36	太陽	たいよう	子どもたちが太陽みたいな存在だから。	大
37	たいよう	たいよう	みんなが明るく笑顔で育ってほしい。いろんな人に温かい心と優しい気持ちで接してほしい。	大
38	太陽	たいよう	ニコニコ、キラキラした場所だから。	子
39	大輪	だいらん	みんなと仲良く、いろんな人たちとの出会いも大切にして、手を取り合っ て小さなことから大きなことへチャレンジ出来ることを願って。	大
40	たんかい	たんかい	「たんかい」は、「淡海」を音読みしてみました。「淡海」は古来の言葉で「あふみ（お うみ）」を読むように、今の滋賀県、琵琶湖をさす言葉です。入園する園児達に、琵琶湖 のように大きく育てて欲しいという願いを、園には、多くの生き物達が「湖」の中で共存 する琵琶湖の様に、園児一人一人が楽しく充実した園生活を送れる様にと いう願いを込めました。	大
41	たんぼぼ	たんぼぼ	子供たちがたくましく元気に育って、それぞれに綺麗な花を咲かせてほしいので、また、 親しみやすいことから、たんぼぼこども園としました。	大
42	チューリップ	ちゅーりっぷ	どの花見てもきれいだな。チューリップの歌の思いから、どの子も大切にひとりひとりの かけがえのない子どもたちが大切にされることも園をめざして。	大
43	ちゅーりっぷ	ちゅーりっぷ	春、出会いの季節に咲く花で、赤・白・黄色等の様々な色があり、その子の個性を伸ばし てほしいという思い。また、チューリップは現在の中央幼稚園の園章にも使われており、 今までここまで過ごしてきた子どもたち、先生方、保護者の思いをつないでいってほしい という思い。	大
44	チューリップ	ちゅーりっぷ	チューリップのはなのどのいろもすきだから。	子
45	ちゅーりっぷ	ちゅーりっぷ	かわいいからです	子
46	ちゅうりっぷ	ちゅうりっぷ	現中央幼稚園の園章の思い（「一人ひとり、ちがっていいんだよ、一人ひとりかがやく子 を育てる」）に共感でき、子どもたちにも伝えやすいので。	大
47	つくし	つくし	たくましく、力強く、すくすくとこのびやかに育つ土筆のように育ってほしいから。	大
48	翼	つばさ	子どもたちが翼をもったようにのびのびと育つように。	大
49	つぼみ	つぼみ	まだまだ可能性をもつ子どもたちが将来花咲けるようにという願いを込めて	大
50	ときめき	ときめき	1日1回はときめけるように。	大
51	ときめき	ときめき	子どもたちの心がときめき、動き、やわらぎ、感動多いこども園の中で、子どもたちが健 やかに成長していくことを願って。	大

52	なかよし	なかよし	みんなになかよしでいてほしいから。	大
53	なかよし	なかよし	幼稚園と保育園の合併、いろいろ大変なことも多いと思いますが、上手く、すすむように願いを込めて。	大
54	なかよし	なかよし	草津保育所と中央幼稚園の子どもたちがなかよしになってほしいからです。	子
55	なかよし	なかよし	「ほいくしょのこ」と「ようちえんのこ」がなかよしできるように。	子
56	なかよし	なかよし	みんながなかよく成長できるように	子
57	ながれぼし	ながれぼし	ながれぼしのように、みんなに喜ばれるような子になってほしい。ながれぼしのようにキラキラな存在になってほしい。ありそうでない名前。こども園の子たちが大きくなった時、カッコイイ、かわいい名前の園だったと思えるように。	大
58	にこにこ	にこにこ	ニコニコがいいと思った。	子
59	にこにこ	にこにこ	みんなにこにこしてほしいから。	子
60	にこやか	にこやか	職場体験のとき、初めての体験でドキドキしていたら、園児がにっこりと話しかけてくれたのがうれしかったため。あと、初めの印象が笑顔にあふれてるなと思ったため。	大
61	にじいろ	にじいろ	雨上がりの澄んだ空にきれいに架かる虹をイメージしました。七色それぞれ素敵な色だけれど、まとまってひとつになる事でとりきれいに輝ける。こども園に通う園児たちもその様な存在であって欲しいと願います。	大
62	にじいろ	にじいろ	どんな人も見れば幸せな気持ちになる「にじ」。どの色もなくてはならない大切な存在。草津の中央からいろんな所へ「にじ」をかけていきたい。そして「にじ」をつなげて大きくなってほしい、輝いていってほしいという願いからこの名前にしました。	大
63	にじいろ	にじいろ	にじがだいすきだから。	子
64	伸びる子	のびるこ	個性を大事に生かし楽しくすくすく元気に成長されることを願って。	大
65	はあと	はあと	ハート（はあと）あったかい園にしてほしいから。	大
66	ハート	はあと	ハート（はあと）あったかい園にしてほしいから。	大
67	ハート	はーと	あいがあふれるこどもえんにしたいから。	子
68	ハグ	はぐ	皆でハグし合えるような心通える園が良いから。	子
69	ひかり	ひかり	草津の、日本の光となって輝いていってほしいという思いをこめて。	大
70	ひまわり	ひまわり	子どもたちにすくすく育ってほしいから。	大
71	ひまわり	ひまわり	ひまわりのように元気に明るく育ってほしいという意味をこめて。	大
72	ひまわり	ひまわり	ひまわりのように上をむいて、元気にすごしてほしいから。	大
73	ひまわり	ひまわり	園児みんなが笑顔ですごせるように。ひまわりのように前をむいて何事も頑張り、たくましく生きていけるように。	大
74	ひまわり	ひまわり	ひまわりが太陽にてらされて、きらきらと輝くように、子どもたちが輝ける園にしたいと思ったから。また、ひまわりが太陽の光をあびて、すくすく育つように、子供たちも、保育士さんやお友達「笑顔の太陽」（ほめられたり、友達からありがとうと笑顔で言ってもらえたり・・・）をたくさんもらって、どんどん成長していってほしいという願い。みんなでたくさん笑顔をつくって、自分たちを照らしてほしいという願い。	大
75	ひまわり	ひまわり	ひまわりのように太陽をいっぱい浴びて、キラキラ笑顔を咲かせてのびのびと元気に育ちますように。	大
76	ふれあい	ふれあい	子どもたち同士や子どもと先生がのしく笑顔いっぱいふれ合ってほしいから。	大

77	ふれあい	ふれあい	たくさん子どもたちがふれあい明るく楽しくなるような園	大
78	ふれあい	ふれあい	先生と子どもの心の触れ合いを大切にする	大
79	ふわふわ	ふわふわ	よく、ふわふわした気持ちと子どもが言うので、この名前にしました。	子
80	ほかほか	ほかほか	ほかほかすきやし	子
81	ほかほか	ほかほか	ほかほかだと元気があるみたいだから。	子
82	ほころび	ほころび	こどもたちの笑顔が溢れるこども園になるように。	大
83	まんなか	まんなか	子ども中心のこども園になってほしい。草津市の中心部（まんなか）にある。子どものころが満（まん）たされる、園内（なか）であってほしい。このような思いからこの名前にしたいと思いました。	大
84	みつば	みつば	草津保育所と中央幼稚園が一緒になって2つの良い所がさらに良いものを作り出してほしいです。1枚は草津保育所、もう1枚は中央幼稚園、そこから2つの良いところが合わさって、さらにもう1枚葉っぱはでてくるところをイメージしました。	大
85	みどり	みどり	中央幼稚園の園章は「チューリップ」です。私は、子ども達が大変お世話になったこの中央幼稚園の園章が何らかのかたちで残るのであればとても嬉しいのですが、チューリップは春先の西洋草花です。草花＝みどりのイメージで自然に包まれたこども園で子ども達がのびのびと育ててほしいという願いを込めています。	大
86	未来	みらい	未来を担う子どもたちが健やかに成長でき、切磋琢磨しながら心の強い、夢や希望をもって生きていけるように身体を育む園になってほしいという思いでつけました。短時部、長時部と生活時間が異なる子ども達が1つの園で過ごすわけですが、みんな平等に未来にとって大切な子どもであることは共通であり、親としても健やかに育ててほしいという気持ちは共通だと思えます。そんな気持ちを込めて「みらい」と名づけました。	大
87	未来	みらい	未来ある子供達のために、成長する子供達を想像して思いました。すばらしい認定こども園になる事を願っています。	大
88	みんな	みんな	おともだちがみんないるから	子
89	みんななかよし	みんななかよし	みんななかよしだから。	子
90	芽美	めぐみ	この園から美しい芽を出してほしい。園児それぞれの芽を出してほしい。	大
91	友愛	ゆうあい	相手の気持ちやいのちをいとおしみ、又すべての生きもののいのちを大切に愛を育ててほしいとの願いを込めて。	大
92	ゆめっこ	ゆめっこ	子どもたちが明日に向かって夢にむかって瞳を輝かせ、思いきり遊びつなげるこども園の願いから。	大
93	りぼん	りぼん	かわいいなまえ	子
94	若葉	わかば	生き生きとした園児に育ててほしいから。	大
95	わかば	わかば	草木のようにすくすく育ててほしいから。	大
96	わかば	わかば	5月、晴天にキラキラ反射し、風にサワサワそよぐ様子がまるで幼児が元気に遊んでいるように見えます。初夏という季節も人生が、1年がこれからますます勢いづいて活発になっていく時期で、子ども時代にぴったりだと思えます。栄養をたっぷり吸収してぐんぐん大きな木に育ちますように。	大
97	わくわく	わくわく	子どもたちの心がわくわくすることも園になればという思い。もちろんそのために教職員、御家族、地域、みんなの心のわくわくも大事。	大
98	わくわく	わくわく	かわいい感じで元気な感じにしました	大
99	わんぱく	わんぱく	元気よくそだってほしいというおもい。	大
100	×（なにもつけない）		Simple is best! 言いやすい、書きやすいが一番です。職場の名前が長くなり、とても不便になりました。	大
101	×（なにもつけない）		長すぎる名前は使いにくく、これまで同様シンプルなものが良い。	大